

# がん治療の未来を考える

## 患者のためのチーム医療をめざして

医師、看護師、薬剤師などがん治療のプロフェッショナルがチームを組み、一人の患者を支える「チーム医療」。普及することで、日本のがん治療が変わると言われています。当シンポジウムでは、がん治療におけるチーム医療の現状や、病院選び、治療のプロセスなど、分かりやすく解説します。ふるってご参加下さい。



●開催日／平成20年10月13日(祝・月)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)

●会場／リサイタルホール 大阪市北区中之島2丁目

■第一部 基調講演

テーマ：「ともに生きる～がん治療の未来～」  
近畿大学大学院医学研究科教授 中川 和彦氏

■第二部 対談

テーマ：「がん患者にできること、家族にできること」  
「癌と共に生きる会」事務局長 濱本 満紀さん  
「のぞみの会」代表 渡邊 美紀さん  
※以上「大阪がん医療の向上をめざす会」運営委員

■第三部 パネルディスカッション

テーマ：「チーム医療でがん治療が変わる  
近畿圏6大学の取り組みとがん治療の未来」  
パネラー：大阪立大学大学院医学研究科准教授 工藤 新三氏  
近畿大学大学院医学研究科教授 西村 恭昌氏  
神戸市看護大学大学院看護学研究科教授 鈴木 志津枝氏  
兵庫医科大学がんセンター薬剤師 藤澤 浩美氏  
コーディネーター：近畿大学医学部教授・近畿大学医学部附属院長 福岡 正博氏  
産経新聞社編集委員兼論説委員 坂口 至徳氏

お申し込み方法

参加希望の方は①住所②郵便番号③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦参加人数⑧先生への質問を明記して、ハガキ、FAX、Eメールにてお申し込みください。

■ハガキの場合 〒556-8662(住所不要)  
産経新聞社営業局「がん治療」係

■FAXの場合 06-6633-9590  
※件名に「がん治療」係と明記してください。

■メールの場合 o-ad@sankei-net.co.jp  
※件名に「がん治療」係と明記してください。

●締め切り 10月3日(金) 必着  
(応募者多数の場合は、抽選の上、当選者には招待状をお送りします)

●問い合わせ TEL.06-6633-9523  
(土・日・祝日を除く平日の午前10時～午後5時)

●入場無料 ●定員500人(申込み多数の場合は抽選になります)

※応募いただいたみなさまの個人情報は、産経新聞社が責任を持って管理し、招待状送付のみに使用いたします。



中川 和彦氏  
近畿大学大学院  
医学研究科教授



工藤 新三氏  
大阪市立大学大学院  
医学研究科准教授



西村 恭昌氏  
近畿大学大学院  
医学研究科教授



鈴木 志津枝氏  
神戸市看護大学大学院  
看護学研究科教授



藤澤 浩美氏  
兵庫医科大学病院  
がんセンター専任薬剤師



福岡 正博氏  
近畿大学医学部附属院長

主催：産経新聞社、「がん治療の未来を考える」実行委員会

後援：厚生労働省(予定)、文部科学省(予定)、日本医師会、日本薬剤師会、日本看護協会

協賛：アストラゼネカ、武田薬品工業、プリストル・マイヤーズ、ヤクルト本社



●地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車4番出口より徒歩3分  
●地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車7番出口より徒歩7分  
●JR東西線「北新地」駅下車11-5番出口より徒歩10分